



放課後等デイサービス・児童発達支援 ダイヤキッズ 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○			利用者が少ないので今の所は良いがこれから多くなると狭く感じる。 休日等は外出を多くしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				トイレには車イスが入れないが、今の所車イスは使用していない。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○			新しいスタッフにはまだ参画が難しい為、業務内容が理解されてから参画してもらおう。
	⑤	保護者等向け評価票を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				今回初めてのアンケートを実施した。今後の業務改善につなげていきたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				4月ホームページにて公開予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		今後の課題
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				時によって担当者が立案したり、多くのスタッフで立案している。
	⑫	活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか	○				長期休業中はかなりプログラムを工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				まだ十分とはいえない。 個々に合わせて日々必要に応じた支援をしている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○			支援終了後は送りに入り全員での打ち合わせはできないが、その都度必要に応じて共通理解は、はかっている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○					
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○					
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○					
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか				○	担当者会議に参加したことがない。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				情報共有、連絡調整は行っているが十分とはいえない。今後の課題である。	
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					○	受け入れ対象者がいなかった。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○					
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ場での支援内容等の情報を提供する等しているか					○	対象者がいなかった。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○					
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか				○		近くに児童クラブ、児童館がない為交流はできないが、公園や地区行事ではなるべく参加している。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか					○	自立支援協議会からの参加の知らせがない。（開設が5月1日～だった）
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○					
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○					必要に応じて支援はしている。研修会を5月から、講師を招き毎月ペアレント・トレーニングを開催する。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③⑫	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				
非常時の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そのほか必要な訓練を行っているか	○				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか				○	身体拘束は行わない。又、必要な利用者はいない。今後必要な場合にはサービス計画書に記載する。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				○	家庭との連携の元におやつを提供をしている。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

本事業所は、平成28年5月1日に開設しました。初めは利用者も少なく、スペース面でも余裕がありましたが、年度末に近づくにつれて利用者が少しずつ増えてきました。それに伴いスタッフも増えつつある状態です。

- ・運営面では全スタッフへの共通理解が出来ていない部分もありますが、利用者への対応に関してはその都度共通理解をはかり、安全面を強化していきます。
- ・一人ひとりのお子さんの理解に努め、ガイドラインに添ったより良い支援が提供できるように努めてまいります。
- ・子ども達の将来をみすえ、一人ひとりに必要な事項を計画に盛り込んで支援していきます。
- ・43の項目中不足している面に関しては、今後の課題としていきます。